

横浜都市デザイン 50周年記念事業

都市デザインを「知る」 講演会 第1回 全6回

50 years
UD

横浜 都市デザイン
Urban Design Yokohama

横浜都市デザイン ～ 個性あるまちなみの原点を探る ～

横浜都市デザインの取組について、市民の皆様や企業の方々に広く知っていただくため、これまで都市デザインに関わってきた関係者や有識者等を招いた講演会を開催します。第1回の講演会では戦後復興期・高度経済成長期の都市課題に対して、いかに向きあい都市デザインの取り組みを展開していったのかを初代都市デザイン担当に伺い振り返ります。

講演者は横浜市の都市デザインを創り上げていった岩崎駿介氏と国吉直行氏、ファッションデザイナーに横浜と世田谷区のまちづくりに関わってきた卯月盛夫氏を迎えます。

岩崎駿介 × 国吉直行 × 卯月盛夫

横浜市都市デザインチーム
初代リーダー

都市デザイナー、
横浜市立大学客員教授

早稲田大学教授、
建築家、都市デザイナー

日時：2021年10月30日(土) 13時半～16時

視聴方法：オンライン配信 ※無料・申込不要

■ オンライン配信 参加の方法

開催日が近くなりましたら、横浜市「都市デザイン 50周年」WEB ページで閲覧アドレスを公開します。お持ちのスマートフォンから QR コードを読み取りアクセスしてください。またパソコンの WEB ブラウザからも検索してアクセスできます。



スマートフォンから

横浜 都市デザイン50周年

検索

パソコンから



講演者

岩崎駿介

横浜市都市デザインチーム
初代リーダー

1937年東京生。東京芸術大学建築科卒、ガーナ国立大学で建築学を教えた後、ハーバード大学院で都市デザインを学ぶ。帰国後、横浜市企画調整局都市デザインチームの初代リーダーとして都市デザインを実践。その後、国連のアジア地域スラム課長を経て、筑波大学助教授。これらの仕事とは別に1979年からの13年間、日本最大の国際協力NGO「日本国際ボランティアセンター（JVC）」代表として世界の難民・飢餓・紛争・環境問題に取り組み、1993年からはNPO「市民フォーラム 2001」事務局長として環境政策提言に務める。現在は、2012年度JIA環境建築の最優秀賞を受賞した自宅「落日荘」の自力建設を継続中。



講演者

国吉直行

都市デザイナー、
横浜市立大学客員教授

1971年早稲田大学大学院修士課程修了。同年、横浜市企画調整室嘱託研究員として都市デザインチーム（後の都市デザイン室）設立に参加、以来40年間、都市デザイン行政を担当。都市デザイン室長、上席調査役エグゼクティブアーバンデザイナーを担当、2011年退職。2008年から横浜市立大学特別契約教授、現在は客員教授。横浜での成果：関内地区、山手地区の歩行者空間整備、商店街整備、歴史と文化を生かした都市デザイン・プロジェクトを推進。そのほか、みなとみらい21地区の都市デザイン調整等も担当し、「歴史と未来の共存する横浜」の創造を進めてきた。日本グッドデザイン賞金賞など受賞多数。



ファシリテーター

卯月盛夫

早稲田大学社会科学総合学術院教授、
建築家、都市デザイナー

1953年東京生。早稲田大学建築学科、同大学院修士課程修了後、ドイツのシュトゥットガルト大学大学院博士課程留学、ハノーバー市・シュトゥットガルト市都市計画局勤務後、トリブ教授主宰の都市デザインアトリエ勤務、帰国後、世田谷区都市デザイン室主任研究員、世田谷まちづくりセンター所長、1995年4月より早稲田大学教授、早稲田大学「参加のデザイン研究所」所長、博士（工学）。横浜市においては、「地域まちづくり推進委員会委員長」、「ヨコハマ市民まち普請事業審査委員長」、「都市美対策審議会会長」等を歴任、現在「公益信託みなとみらい21まちづくりトラスト運営委員会委員長」。

● 今後の講演会のお知らせ

【講演会 第2回：『水と緑のまちづくり（仮題）』】

日時：2021年12月17日（金）

登壇者：宮澤好氏（元横浜市都市デザイン室）、吉村伸一氏（吉村伸一流域計画室）、滝澤恭平氏（水辺総研）

以降、講演会は「歴史を生かしたまちづくり」、「みなとみらい21地区」や「港北ニュータウン」等のグランドデザイン、「官民の創造的協議」などをテーマに全6回を予定しております。

また講演会の他に市役所2階のプレゼンテーションスペースで行う「プレ展示」、展示会、未来会議シンポジウムなど多数のイベントを予定しております。詳しくは都市デザイン50周年WEBサイトをご確認ください。

● 横浜 都市デザイン 50周年記念事業とは

1971年に横浜市に「都市デザイン担当」が設置されて始まった横浜の都市デザイン行政は、2021年に50周年を迎えました。この間、歩行者を大事にした都市空間の形成や、水・緑や歴史的建造物等の地域の資源を大切に魅力づくり、横浜らしい魅力的な景観形成など、市民や企業のみならずとも進めてきました。50周年を機に、様々な記念事業を通し、これまでの取組の成果や課題について振り返り、次代の新たな魅力あるまちづくりへと繋げていきます。

● お問い合わせ

都市整備局企画部都市デザイン室

電話：045-671-2023 ファクス：045-664-4539

メールアドレス：tb-toshidesign@city.yokohama.jp